

# 暗 寂



コンセプト：昔ながらの伝統建築や祖父母の家を訪れると、現代の住宅に比べてどこか暗く感じることもある だろう。幼い頃は、その薄暗い空間に怖さを覚えたかもしれない。しかし、大人になった今では、その暗さの中に落ち着きや安心感を見出すこともある。

和風建築特有の「暗さ」は、単なる光の不足ではなく、日本の美意識に根付いた「静寂」や「わびさび」と深く結びついている。こうした空間を現代のカフェやレストランに取り入れることで、訪れる人々に昔ながらの日本ならではの趣を感じてもらうことができる。日常の喧騒から離れ、穏やかで心安らぐ時間を過ごすことで、現代では味わうことの少なくなった日本の伝統的な空間の魅力を再認識してもらいたい。

